

(一般・代表)質問通告書

令和 8年 8月 24日
9時 02分受付 ①番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和8年8月24日

会派名 結の会

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 黒 岩 重 彦

質問事項

1. 新庁舎整備に向けた取り組みについて

【補助資料 有・無】(市長)

質問要旨（課題・問題点等）

小郡市役所の庁舎は、度重なる増改築により施設や機能が分散しており、併せて老朽化による機能低下が顕著に表れているので、市民サービスの観点から大きな課題となっている。また更に、昨今大きな地震や豪雨災害も多発しており、災害時の拠点としての機能を果たすことが困難であると言わざるを得ない。

このような現在の市庁舎が抱える多くの課題や問題点の早期解決に向けて、昨年11月より「庁舎建設審議会」を設置して、新庁舎に求められる役割・機能、規模及び位置等について市民目線から幅広く意見交換を行っており、本年11月には審議会から市長へ答申が行われる予定となっている。また、併せて内部組織では、「新庁舎建設検討プロジェクトチーム会議」を設置し、庁舎建設事業に着手するための協議・検討が進められているが、協議内容の具体的な提示はなされていない状況にある。

一方、議会においては、庁舎建設に係る財政問題をはじめ諸問題の把握と市民が安心して利用できる新庁舎建設について検討を行うために、本年2月に「庁舎建設特別委員会」を設置し、意見交換を行っている。

しかし現時点において、庁舎建設の目標年度を定めた具体的なスケジュールや事業規模、概算事業費、財源の見通し並びに今後の財政状況等について全く示されていない状況にある。

特に、財政面の問題では近隣の自治体において、大型プロジェクトの事業凍結や事業の中止となったケースも発生している。本市の場合、新庁舎建設の事業着手前に体育館や学校給食センター、消防署などの公共施設の建て替えを行っており、後年度に大きな財政負担が発生する中での新庁舎建設となる。

そのためには、「中期財政計画」を策定して、財政フレーム上、問題の無い建設計画を責任を持って提案して頂きたいと考えるが、市としての見解を問う。

質問明細（具体的に）

- (1) 「庁舎建設審議会」の答申はどのような位置づけとなっているのか。
- (2) 「新庁舎建設検討プロジェクトチーム会議」で現時点検討している内容について問う。
- (3) 新庁舎建設の目標年度はいつを考えているのか。
- (4) 財政的に有利な補助金や起債は庁舎建設事業に適用できるのか。
- (5) 庁舎建設基金の今後の積立てと財政の見通しについて問う。
- (6) 中期財政計画の策定について問う。
- (7) 財政フレームを視野に入れた庁舎建設について問う。

(一般)質問通告書

令和 8年 8月 18日
12時 13分受付 1番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8年 8月 18日

会派名 おごおり創志会

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 佐藤 源

質問事項

1. 市民課窓口の業務委託について

【補助資料 無】(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

令和5年度から市役所1階の市民課窓口を業務委託してきた。市民アンケートでの評価も高く、令和8年7月からはさらに証明書交付業務を対象拡大して委託・実施する予定だと聞いていた。だが、新規受注者から業務の履行が困難との申し出があり、市から契約を解除している。その後、令和8年6月まで受託していた事業者に契約延長を依頼して、令和8年8月までは対応していたが、令和8年9月からは延長できないとして、暫定的に直営で窓口業務を行うと報告があった。疑問が多い対応であるが、まずは改めて窓口業務を委託するメリットについて問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 多額の費用をかけて外部委託する理由について改めて問う。
- (2) 今回、新たな契約が解除になった理由について改めて問う。
- (3) 今後の体制整備について問う。
- (4) 直営で行う時に生じるとされる課題について問う。

質問事項

2. 学び場・居場所づくりについて

【補助資料 無】(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

「第三の学び場づくり事業」の内容検討、実施にあたり、「第三の学び場づくり事業」推進委員会が設置された。委員会の所掌業務や概要の説明は受けたが、範囲が広すぎてなかなか理解が追い付かない。具体的にどういった組織で、どういったことを目標とするのかについて改めて問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 小郡市が考える「第三の学び場」とは何か。
- (2) 「第三の学び場」と「居場所」は同じ解釈で良いのか。
- (3) 第三の学び場推進室の業務について問う。
- (4) 「第三の学び場づくり事業」推進委員会の委員の選出基準を問う。
- (5) 図書館改革プランを居場所作りの一環として行うはずだったが、進捗状況を問う。

(**一般**・代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8年 8月 18日
14時 02分受付 2番

令和8年8月18日

会派名

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員

田中 和男

質問事項

1. 大規模地震への対応について

【補助資料 有・**無**】(市長)

質問要旨(課題・問題点等)

令和8年7月28日最大震度7の巨大地震が熊本で発生。令和8年熊本地震と名付けられたが、2016年の熊本地震から10年しか経たない状況で大規模地震が発生している。

福岡も決して安心できない。警固断層南東部を震源とする大規模地震は、いつ起きても不思議ではないとの専門家の話がある。

昨年10月に福岡県が地震に関する防災アセスメント調査の結果を公表し、警固断層の最大震度を7に変更している。

警固断層帯に隣接する本市においても、住宅倒壊、停電、断水、通信障害、避難所運営など、これまで以上に現実的な備えが求められている。

そこで改めて本市の大規模地震に対する防災、減災対策についての課題と現状を問う。

質問明細(具体的に)

- (1) 2016年の熊本地震では、「災害関連死」が大きくクローズアップされた。避難所の生活環境も一因とされているが、本市の指定避難所の非常用電源は確保されているのか。またエアコンの設置状況は、どのような状況か。
- (2) 今も復旧作業が続いている熊本では、「断水」が大きな問題となっている。老朽化した水道管が地震に対応できなかったことによるとされている。そこで本市の水道管の耐震化は、どのような状況か。
- (3) 避難所では、「トイレ」の問題も大きいと聞いている。大規模地震が起きても、市民が安心してトイレを使える体制をどう構築していくつもりか。
- (4) 各行政区の自主防災組織、そしてまちづくり協議会(自主防災会)の役割は、何か。また、更なる地域防災力強化に向けて市としてどのように支援していく考えか。
- (5) 各行政区の自主防災組織では、防災資機材を購入し災害に備えていると思うが、どのような物を、どれくらい備えているか市として把握しているか。
- (6) 通信インフラに障害が生じた場合、防災行政無線以外に情報伝達手段の確保をどうしていく考えか。
- (7) 第6次小郡市総合振興計画で、避難行動要支援者に対する個別避難計画の策定率を令和8年度までに70%策定するという目標を掲げているが、現在のところ約1割程度であると聞いている。策定が進まない要因は何か。また、今後どう進めていくのか。

(一般・代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8年 8月 21日
13時 00分受付 3番

令和 8年 8月 21日

会派名 結の会

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 行平 佳弘

質問事項

1. 防災・防犯対策の強化に向けた所有者不明土地および管理不全地対策ならびに重要施設周辺の安全確保について 【補助資料 有・無】 (市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

本年7月の地震では本市も震度4を観測し、媛社神社の鳥居一部損壊などが発生した。手入れが放置された空き地や空き家、所有者不明土地は、災害時の避難路寸断や復旧遅延を招くだけでなく、平時も防犯上の死角や火災の脅威となる。また、重要土地等調査法に基づく小郡駐屯地周辺の注視区域指定に伴う地域の安全確保も重要課題である。相続登記義務化が進む中、防災・防犯の観点から、これら所有者不明土地および管理不全地対策、重要施設周辺の安全確保に対する市長の見解を問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 防災・災害復旧の基盤となる地籍調査の推進と所有者不明土地の解消について問う。
- (2) 小郡市空き地等の適正な管理に関する条例に基づく事実確認と執行実績について問う。
- (3) 空き家バンク補助金制度の成果と相続登記義務化に伴う相談支援体制について問う。
- (4) 民法上の財産管理制度の活用支援および所有者不明土地対策計画の策定について問う。
- (5) 重要土地等調査法に基づく注視区域指定への対応と安全確保について問う。

2. 「小郡市こども計画」の推進と市内の出産環境および医療体制の確保について

【補助資料 有・無】 (市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

本市は小郡市こども計画において「安心して生み育てられるまちづくり」を掲げているが、市内で出産が可能な2院のうち1院が本年9月末をもって分娩の取り扱いを終了し、受入可能な施設が1院のみとなる。広域医療の枠組みの中で市単独の誘致が困難であることは承知しているが、身近な出産環境の縮小は、手厚い子育て施策の効果を市民が実感する上でも見過ごせない重大な局面である。そこで、本市こども計画の推進と市内における安心な出産環境の確保に向け、市長の見解を問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 福岡県に対する出産体制の要望について問う。
- (2) 市外への通院・出産となる妊産婦への具体的支援について問う。

(一般・代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8年 8月 21日
16時 50分受付 4番

令和 8年 8月 21日

会派名 _____

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 _____ 甲斐田 典彦

質問事項

1. 災害時のキャンピングカー活用・感震ブレーカー促進について

【補助資料 有 無】(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

熊本地震や千葉豪雨など災害が相次ぐ中、被災地支援では職員の宿泊・休息確保が課題となる場合がある。キャンピングカーは宿泊・休憩・電源・トイレを備えた災害対応車両として国が指定。疲労軽減や初動迅速化に効果が報告されている。宿泊施設のない小郡市においても被災時の支援職員宿泊確保に有効だ。災害時にキャンピングカーを確保できる体制整備が必要ではないか。また、地震の揺れによる通電火災防止のための感震ブレーカー普及促進について、市の考えを問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 大規模災害時の職員派遣における、宿泊場所や生活環境の確保について、本市はどのように対応しているのかを問う。
- (2) 被災地支援時や本市が被災した際に、宿泊や生活環境の確保が困難となる場合、宿泊・休憩・電源機能を備えたキャンピングカーを災害対応車両として活用することは有効と考える。本市として導入や活用の検討について見解を問う。
- (3) 災害時にキャンピングカーを迅速に確保するため、事業者との連携協定を結ぶ自治体もある。こうした協定の締結によるメリットや、実施にあたっての課題について、本市はどのように捉え、検討しているかを問う。
- (4) 地震発生時に設定以上の揺れを感知すると電気を自動遮断し、通電火災を防ぐ感震ブレーカーの普及促進について、取組状況を問う。

質問事項

2. 発達に課題のあるこどもの早期支援と、特別支援教育を支える人材育成の充実について

【補助資料 有・無】(市長・教育長)

質問要旨 (課題・問題点等)

市長が施政方針で示した5歳児健診の検討について、発達に課題のある就学前児童を早期に支援へつなげるための本市の検討状況と実施時期を問う。併せて、医療・福祉職が連携する「こぐま福祉会」の専門性を教育現場にも広げ、保育士や教員が研修・実習を通じて発達障害への理解を深める仕組みづくりについて、市の考えを問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 5歳児健診の導入に向けて、現在どのような検討を進めており、どの点が課題となっているのかを問う。
- (2) 特別支援教育の専門性向上のため、教員・支援者などに対して現在どのような研修を実施しているかを問う。
- (3) 保育士や小・中学校教員がこぐま学園で実習研修などを行い、発達障害や障がいへの理解を深める仕組みをつくることのできないかを問う。

地震ブレーカーを つけましょう!

ぼうさい
応援キャラクター
なまぽ〜

好きな言葉は
「備えあれば
患いなし」



大きな地震のあとには、電気に起因した
火災が多く発生しています

東日本大震災における
火災の発生原因



参考) 日本火災学会誌
「2011年東日本大震災火災原因調査報告書」より作成

ケース1 家を留守にしているとき



外出時に地震発生…
家には誰もおらず、
どうなっているか心配…

そのころ、自宅では…

揺れにより
電気ストーブが
スイッチオン状態に。
洗濯物が電気ストーブに
覆いかぶさり着火!



ケース2 停電後、復電するとき



停電状態となり、
対処に追われる

復電すると…

半抜けになっていた
コンセントから
火花が発生。
周囲の可燃物、ホコリ
などに着火!

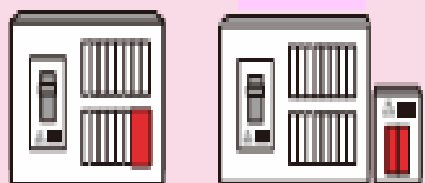


対策は 地震ブレーカー で

「地震ブレーカー等^(※1)」は、震度5強相当以上の揺れを感知した際^(※2)に、
ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。

分電盤タイプ

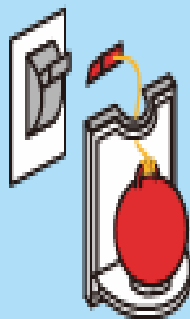
「内蔵センサー」で遮断



感震装置が
内蔵されたもの 感震装置が
外付けされたもの

簡易タイプ

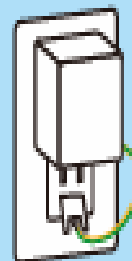
「おもり落下」で遮断



「バネ作動」で遮断

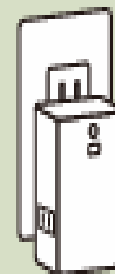


「内蔵センサー」で遮断



コンセントタイプ

「内蔵センサー」で遮断



■分電盤タイプ

分電盤内蔵型と外付け型があり、揺れをセンサーが検知すると主幹ブレーカーを自動で落として家中の電気を一括遮断する。

■簡易タイプ

分電盤に直接設置され、「おもりの落下」や「バネの作動」で主幹ブレーカーを自動的に落とし、家中の電気を一括遮断する。

「内蔵センサー」コンセントに設置し、揺れを検知すると意図的に漏電を発生させて漏電ブレーカーを作動させ、家中の電気を一括遮断する。

■コンセントタイプ

内蔵センサーが揺れを検知し、接続した電熱器具など特定の機器だけの電気を遮断する。

(**一般**・代表)質問通告書

令和 8年 8月 23日
19時 22分受付 5番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8年 8月 23日

会派名 _____

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 _____ 若菜 久徳

質問事項

1. 小郡市野球場の市民利用の充実について 【補助資料 有・**無**】 (市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

小郡市野球場は、各種大会やスポーツ活動の場として広く利用されている一方、市民や市内団体が希望する日時に利用しにくい状況がないか、利用実態を丁寧に検証する必要がある。公共施設として、市外利用や大会利用とのバランスを図りながら、市民がより利用しやすい環境を整えることが重要である。現在の利用状況や利用者の内訳、予約や利用調整の実態を踏まえ、市民にとって公平で利用しやすい施設となっているのかを検証し、市民利用の充実に向けた今後の考え方について問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 利用状況及び利用者の内訳について問う。
- (2) 市民及び市内団体の利用機会の確保について問う。
- (3) 予約方法及び年間の利用調整の考え方について問う。
- (4) 市外利用や大会利用とのバランスについて問う。
- (5) 市民がより利用しやすい環境づくりに向けた今後の考え方について問う。

質問事項

2. 農道における一般車両の通行と安全対策について 【補助資料 有・**無**】 (市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

農道は、農業生産者を支える重要な基盤である一方、一般車両の通行や抜け道としての利用などにより、農業機械との離合や速度超過など、安全面での課題が生じる可能性がある。農業者が安心して利用できる環境を確保するとともに、通行する一般車両の安全にも配慮した対策が必要である。市内の利用実態や、危険個所の把握、現在実施している安全対策の状況を踏まえ、警察などの関係機関との連携を含め、農業利用に支障を生じさせない安全な利用環境の整備について問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 利用実態について問う。
- (2) 整備及び維持管理の状況について問う。
- (3) 一般車両の通行による安全上の課題と現在の対策について問う。
- (4) 危険個所の把握及び地域からの要望への対応について問う。
- (5) 警察等の関係機関との連携について問う。

(一般・代表)質問通告書

令和 8年 8月 24日
7時 25分受付 6番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8 年 8 月 24 日

会派名 おごおり創志会

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 小 野 壽 義

質問事項

1. 市道の維持管理について

【補助資料 有・**無**】(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

市内の道路は中央線や路側帯の線が消えているところが多く、横断歩道も白線が消えかかっている箇所が見られる。県道も同じ状態である。中央線や路側帯の線が消えていることで通行する車や自転車に影響していると感じる。

また、令和8年9月から道路交通法が改正されることによる、生活道路の対策について問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 中央線の整備を問う。
- (2) 路側帯白線の状況と今後の対策を問う。
- (3) 横断歩道の現状を問う。
- (4) 道路交通法の改正による市の対応を問う。
- (5) 生活道路の整備を問う。

質問事項

2. 災害時の避難所の開設と運営について

【補助資料 有・**無**】(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

7月28日に熊本県宇城市、氷川町で最大震度7の地震が発生した。また、福岡県福岡地方で震度4の地震、そして8月23日には茨城県南部を震源とする地震が発生し、東京都、埼玉県、千葉県で震度5弱を観測している。また千葉県では線状降水帯による記録的な大雨、豪雨が発生し、甚大な被害がでている。

大地震や頻発する線状降水帯による災害では避難所の開設が必要になるが、特に年々異常気象で温暖化が進んでいる夏場の避難は、避難者の体調面に大きな影響を及ぼすことが考えられる。そこで、市が指定している避難所の状況と運営について問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 避難所の現状と設備を問う。
- (2) 夏場の避難所運営を問う。
- (3) 避難が長期化した場合の運営を問う。
- (4) 二次避難の考えを問う。
- (5) ワンヘルス推進宣言をしている市として避難所でのペットの取扱いを問う。

(一般・代表)質問通告書

令和 8年 8月 24日
15時 40分受付 7番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8年 8月 24日

会派名 _____

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 _____ 大 塚 光

質問事項

1. 「第三の学び場」事業について

【補助資料 有・無】(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

「第三の学び場」については「図書館改革」「不登校対応の取り組み」「こどもから高齢者の居場所づくり」の三本柱ですすめると提起がされている。今回、その一環として「居場所づくり事業」が提案された。「居場所」と考えることができる、これまで各課が実施してきた、または計画している事業との連携は必要であろう。しかし、それが「推進室」の役割であり改めて「推進委員会」を立ち上げることは疑問である。さらに所掌事項として「中学校部活動の地域展開に関すること」と明記された。これについてはこれまでの歴史もあり、「居場所づくり事業」の一項目として取り扱うべきものとは考えにくい。そこで、「居場所づくり事業」とりわけ「部活動の地域展開」の取り扱いについて問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 「居場所づくり事業」の「推進委員会所掌業務」には事業を展開する上であらゆることが網羅されているが、具体的な役割は何なのか。
- (2) 生涯学習課では毎年「生涯学習ニュース」を作成・配布をされているが、その内容と今回の「居場所」の相違点は何か。また、「人材バンク」と「リーダーバンク」の相違点は何か。
- (3) 「部活動の地域展開」については、教育的要素が強い学校教育と密接な関係があると思うが、なぜ個別の事業の一つだけが明記されているのか。「推進委員会」が「地域クラブ事務局」を担うのか。

質問事項

2. こどものSNS・動画視聴の現状と課題について【補助資料 有・無】(教育長)

質問要旨 (課題・問題点等)

小学生・中学生のスマートフォンの所持・利用率も高くなり、学校でもタブレット端末を使用している。本年度の「全国学力・学習状況調査」によれば、平日の一日にSNSや動画視聴を「4時間以上」と答えたのは、小学生で21.7%、中学生で28.5%だった。そして、その数は大幅に増加している。そこで小郡市のこどもたちの実態、今後について問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 市内のこどもたちのスマートフォン(タブレット端末)の所持率、SNS・動画視聴等の実態はどうなっているか。
- (2) 使用・視聴について学校、家庭、地域等でどのような取り組みがされているか。
- (3) 今後の取り組みについて、現在、計画や検討または予定されていることはあるか。

（一般・代表）質問通告書

令和 8年 8月 24日
17時 49分受付 8番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8 年 8月 24 日

会派名 結の会

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 深川博英

質問事項

1. 市内文化財の現状について

【補助資料 有・無】（市長）

質問要旨（課題・問題点等）

市内の文化財は現在維持管理を地域、関係団体、NPO 法人、民間企業に委託しているが現在地域においては担い手不足が深刻化している状況である。そこで各団体の状況と今後の文化財の活用について問う。

質問明細（具体的に）

- （1）NPO 法人の現状と今後について問う。
- （2）旧松崎旅籠油屋の民間委託の状況について問う。
- （3）市内二か所の官衙遺跡の状況と今後の活用について問う。

質問事項

2. 個人事業主に対する支援について

【補助資料 有・無】（市長）

質問要旨（課題・問題点等）

今議会で上程されている物価高騰対策事業は農業者の負担を軽減するため、大きな成果が期待されるが、同じく商工業者においても大変厳しい状況であると考えるが、本市における商工業者、特に個人事業者への支援について問う。

質問明細（具体的に）

- （1）小郡市創業支援者事業補助金の現状と支援後の状況について問う。
- （2）小郡市独自の個人事業主への支援について問う。

(~~一般~~・代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8 年 8 月 24 日
20時 28分受付 9番

令和 8 年 8 月 24 日

会派名 _____

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 _____ 河野祥子

質問事項

1. 令和8年熊本地震を踏まえた夏場の災害対策について

【補助資料 有・~~無~~】(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

熊本地震では大規模な停電や断水が続き、猛暑の中での避難所での生活が過酷なものとなった。小郡市でもこれまでテント式パーテーションの購入や福祉避難所など災害対策が行われてきたが熊本では非常用電源が無いためエアコンが使えない、スポットクーラーもブレーカーが落ちるので数台しか動かせないなどの状況があった。体育館のエアコン設置率についても問題となった。今後は夏場の災害対策も重要になるのではないかと。市の見解を問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 非常用電源はあるのか、電源車などは使えるのか。
- (2) 高市首相が体育館のエアコン設置率 100%を前倒しで実現へという報道があったが政府からなんらかの働きかけがあったか。
- (3) (2) の政策は小郡市で活用できるか。

質問事項

2. 新体育館建設について

【補助資料 有・~~無~~】(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

新体育館建設についてこれまでかかった費用と、本定例会で出された予算を含めた全ての費用について問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 現体育館の解体撤去費用について問う。
- (2) これまでの基本設計委託料について問う。
設計監理業務委託料、実施設計業務委託料、工事監理業務委託料について、各委託料の内容について問う。
- (3) 地質調査業務委託料について、これまでの内容を問う。
- (4) 都市構造再編集集中支援事業補助金のための計画等委託料について問う。
- (5) 3月議会の「総事業費 61 億円」について、一連の委託料と多目的棟アリーナ棟建設費用をすべて含んだものか。
- (6) 現時点で分かっているアリーナ棟、多目的棟それぞれの建設費用は。
- (7) 現時点で分かっている新体育館建設計画の総事業費予定額は。

(一般)質問通告書

令和 8年 8月 25日
8時 22分受付 10番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8年 8月 25日

会派名 結の会

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 高崎 裕人

質問事項

1. 基金の戦略的な運用による自主財源の確保について 【補助資料 無】 (市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

小郡市では、今後、公共施設の老朽化対策や大型事業などに多額の財源が必要となる一方、少子高齢化などにより、将来的な財政運営は一層厳しくなることが予想される。

そのような中、市が保有する基金については、単に積み立てておくというだけでなく、安全性を確保しながら、可能な範囲で効率的に運用し、利息などによる自主財源の確保を図ることも重要である。

本市では財政調整基金をはじめ、公共施設等整備基金、庁舎建設基金、まちづくり支援基金など、複数の基金を保有している。

そこで、本市における基金の保有・運用状況を検証するとともに、基金運用による収益を自主財源の確保に繋げるための戦略的な基金の運用について、市の考えを問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 現在、本市が保有する基金ごとの残高、設置目的及び今後の資金需要について問う。
- (2) 基金の運用益の推移と運用利率について問う。
- (3) 小郡市が保有する各基金について、運用方法と運用に関する考え方を問う。
- (4) 基金の運用方法を決めるまでのプロセスはどのようなになっているか問う。
- (5) 小郡市の各基金の運用できる範囲について問う。
- (6) 基金残高だけでなく、「いくらの運用益を生み出したか」の視点を含めた運用の見える化について問う。

(一般・代表)質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8年 8月 25日
8時32分 受付 11番

令和 8年 8月 24日

会派名 結の会

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 松野 美雪

質問事項

1. 市政における税金の公平・適正な執行について

【補助資料 有・無】(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

住民の税金によって運営される行政において、公平性・透明性を確保することは極めて重要である。市民から納められた貴重な税金が、公平かつ適正に市民サービスへ活用されているのかを問う。各区長から寄せられる地域の要望について、要望後もなかなか改善されない事例があることから、要望事項の優先順位や対応基準はどのように定められ、限られた財源の中で公平に執行されているのかを問う。また、職員採用について、募集方法や期間、選考基準・選考過程の公平性及び透明性について問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 各区長からの要望に対する対応基準について問う。
- (2) 地域要望の優先順位について問う。
- (3) 職員採用において募集方法、公正性、透明性をどのように確保しているのか。

質問事項

2. 温暖化による農業被害と、これからの小郡市農業について

【補助資料 有・無】(市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

近年、猛暑や集中豪雨、線状降水帯による大雨が頻発し、小郡市でも農地の冠水による農作物被害が深刻化している。収穫を目前にした作物が根腐れなどで商品にならず、農家の経営に大きな影響を及ぼしている。とうもろこしなどにも被害が生じている。そこで、近年の農業被害の実態を把握するとともに、水害に強い農業基盤の整備、被災農家への支援、さらには温暖化を見越した品種改良など今後の小郡市農業のあり方について、市の考えを問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) 近年の温暖化と農業被害について問う。
- (2) とうもろこし等の農作物被害について問う。
- (3) 農地の排水対策について問う。

(一般)質問通告書

令和 8年 8月 25日
9時 20分受付 12番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8年 8月 25日

会派名 _____

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 _____ 後藤 理恵

質問事項

1. 新体育館整備事業の増額と将来の市民負担について 【補助資料 無】 (市長)

質問要旨 (課題・問題点等)

新体育館整備事業はアリーナ棟建設工事が2度の入札不調となり、建設費を約4億6,000万円増額して3度目の入札が予定されている。また、基本設計時点で既に全体の概算事業費は約58億9,400万円に上り、今後、多目的棟等を含めた総事業費がさらに膨らむ可能性もある。こうした中、工事費の大幅な増額や工期の延長など、事業計画に大きな変化を生じているにもかかわらず、その現状や今後の見通しについて市民への説明がなされないまま事業を進めることは、市民の理解を得る上で問題があるのではないか。そこで事業費の妥当性、財源の確保、将来負担を踏まえた事業の進め方について問う。

質問明細 (具体的に)

- (1) アリーナ棟建設工事の入札不調の検証と今後の見通しについて問う。
- (2) 事業費膨張と財源・財政負担について問う。
- (3) 多目的棟の設計管理について問う。
- (4) 市民への説明責任と今後の発注について問う。

一般質問通告書

令和 8年 8月 25日
11時 26分受付 13番

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8 年 8 月 25 日

会派名 _____

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 _____ 大場 美紀

質問事項

1. 住宅地における公園管理の課題と見直しについて 【補助資料 無】（市長）

質問要旨（課題・問題点等）

市内には多数の街区公園が整備され、地域の憩いの場となっているが、区やボランティア団体の高齢化や役員のなり手不足に伴い、清掃や草刈りなどの維持管理が大きな負担となっている。市では「市民提案型協同事業」や昨年から取り入れていただいている「行政提案型」といった協同の取り組みが進められているが、この公園管理の担い手不足こそ行政から課題を提示し、市民や事業者等のアイデアや力を借りて解決すべきテーマだと考える。

また、障がい者就労支援事業者等との連携や、公園の低維持管理化・再編に向けたガイドラインの策定など、持続可能な公園管理体制へどのように転換を図るかを問う。

質問明細（具体的に）

- （１）公園管理の状況と高齢化に伴う区や団体等からの相談状況を問う。
- （２）管理が困難になった場合のサポート体制や、引継ぎについて問う。
- （３）「行政提案型」のテーマとして市民団体参画による公園管理のアイデアや導入の考えについて問う。
- （４）持続可能な公園のあり方や再編に向けての管理ガイドライン等の考えについて問う。

質問事項

2. グループ制導入の効果と運用の適正化について 【補助資料 無】（市長）

質問要旨（課題・問題点等）

市が行政事務のスピード化や市民ニーズへの迅速な対応を目的に導入したグループ制について、運用の実態や規則との整合性について不安の声が寄せられている。特にグループ長をおかず従来の課長が管理を行う体制や、グループ長という役職の存在により、実質的に従来の係制と変わらず、行政運営のスピード化や柔軟性が十分に発揮されていないのでは、との声がある。また、専決権限や合議制の見直し、規則・条例（級別職員定数等）の整合性についても明確な整理が必要と考える。現時点の検証状況と運用の適正化に向けた取り組みについて問う。

質問明細（具体的に）

- （１）事務処理のスピード化や組織の柔軟性等、具体的な成果や課題について問う。
- （２）グループの名称を用いながら係長の役職が存在している状況について、組織規則や給与条例等との整合性、および役割の明確化をどのように図っているかを問う。
- （３）行政事務のさらなる迅速化に向けて、職員力の強化をどのように取り組んでいくかを問う。

（一般）代表）質問通告書

下記のとおり質問したいから通告します。

令和 8 年 8 月 25 日
12時56分受付 14番

令和 8 年 8 月 25 日

会派名 おごおり創志会

小郡市議会議長 井上 勝彦 様

小郡市議会議員 立山 稔

質問事項

1. 市の公園や緑地の管理について問う (市長・教育長)

質問要旨（課題・問題点等）

気候変動やCO₂の削減、地球環境に負荷をかけないという事に関しては、1997年に開催された国連気候変動枠組み条約第3回締約会議（COP3）で、京都議定書において条約化されてから、数値的な目標として掲げられているが、大きな成果として実感するまでには至っていないように感じる。

そういった中でCO₂やNO_xの固定化・吸収、そして酸素を供給する「森林」や「樹木」の働きは非常に重要な役割があると思う。

本市において、森林は花立山の一部にしかないが、樹木が配置されている場所として、公園（都市公園42カ所、その他の公園29カ所）、市立の小学校・中学校（13カ所）、他にも市庁舎や運動公園、総合保健福祉センターあすてらす等、公共施設の修景緑地帯として配置されている。

併せて、市道を中心に管理すべき緑地（樹木）があるが、現在の状況と、将来に向けての考え方を問う。

質問明細（具体的に）

- （1）都市公園の現状での管理について問う。
- （2）都市公園をリニューアルする等の考え方について問う。
- （3）その他の公園の現状での管理について問う。
- （4）各小・中学校の緑地の現状での管理について問う。
- （5）各小・中学校の緑地をリニューアルする等の考え方について問う。
- （6）各公共施設の緑地の現状での管理について問う。
- （7）各公共施設の緑地をリニューアルする等の考え方について問う。
- （8）街路樹の現状での管理について問う。
- （9）街路樹をリニューアルする等の考え方について問う。